

委員会審査結果報告

令和5年3月定例会中に開催された、各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会



総務財政委員会

車いす対応バス購入

物品購入契約の締結 市バス車両購入

この議案は、市バス運行車両の購入に係る物品購入契約の締結に関する議案で、九州日野自動車株式会社筑豊支店を相手方として、日野ポンチョ2台を、契約金額4千783万200円。契約期間を本契約の議決の日から令和5年12月28日と定め、仮契約締結したため、市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により、提案されたものです。

市バス購入に係る事業の概要として、車いす対応車両ノンステップバスを市内循環線に導入するもので、車両購入に係る財源を地域公共交通確保維持改善事業補助金、公有民営方式車両購入費国庫補助金を活用し、1台当たり、補助対象経費の上限1千500万円で、補助率2分の1が交付される見込みとなつて

いるものである。

市バス幹線路線において使用する車両の条件として、運行する道路状況や繁忙時の乗車密度等を踏まえ、現行運行する車両と同程度の国庫補助要件に合致する車両、3車種のうち、電気自動車である2車種については、航続距離に不安があることや別途充電設備等設置に経費が必要となることから、現状での導入は難しいと考え、エンジン車の日野ポンチョを選定したものである旨の説明がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、全会一致で可決されました。



▲日野ポンチョ(日野自動車公式ホームページより引用)



委員 中嶋 時夫



委員 畠中 博文



委員 藤 伸一



副委員長 豊田 一元



委員長 出水 貴之

民生文教委員会

出産一時金8万円増額

国民健康保険条例の一部を改正する条例

この議案は、令和5年2月1日に公布された出産育児一時金の支給額の見直しに関する健康保険法施行令等の一部改正により、出産育児一時金等の支給額が引き上げられることに伴い、条例に所要の改正を行うため、提案されたものです。

執行部より、出産育児一時金の額を40万8千円から48万8千円に引き上げるものであり、産科医療保障制度の掛金を含む出産育児一時金の支給総額については、42万円から50万円となる旨の説明がありました。

委員より、金額的には8万円増の改正であるが、飯塚医療圏域内における平均的な出産費用はどれくらいかとの質問に対し、普通分娩の場合、平均的な出産費用は47万円程度である旨の回答がありました。



※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、全会一致で可決されました。



委員 坂口 政義



委員 吉永 雪男



委員 廣方 悟



副委員長 田上 孝樹



委員長 北富 敬三

産業建設委員会

審査請求で継続審査に

市キャンプ村の指定管理者の指定

この議案は、市キャンプ村(古処山キャンプ村)の指定管理者として、かまヒュッゲ共同事業体を指定するため提案されたものです。

執行部より、指定管理の期間は、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間で、令和5年度については、開始時期を7月まで延長することができると。これは、再公募を行ったことで、業者選者が3か月ほど遅れているため、開始時期に幅を持たせているとの説明がありました。

選定については、12月の再公募で3者から応募があり、今年1月に公の施設指定管理者審査委員会が審査を行い、候補者として選定したとの説明がありました。

委員より、行政不服審査法に基づき、審査請求が出されており、今後の争点となることと想定される。結果次第では、議案に影響する

るものであり、現時点では提出議案に結論を出すことは難しく慎重に審査する必要があるため審査を継続するべきであるとの意見がありました。

また、継続審査となり3月末までに結論が出なかった場合、4月以降の運営はどうなるのかとの質問に対し、今の指定管理者との契約期間は3月末で切れるため、自動的に4月1日からは市の直営になる。市としては、速やかに次の指定管理者に移行できるように、また、すぐに運営ができるように管理していきたいとの回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で継続審査となりました。
※ 本会議では、全会一致で継続審査となりました。

